

## 産業、AI、ビデオ、および その他の要求の厳しいアプリケーションに対して、 エッジで信頼性とパフォーマンスを最大化

IoTエッジに対応したノートブックPC向け第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリーは、一貫したパフォーマンスをもたらし、幅広いパワーベースを備えたコンパクトで堅牢なフォームファクターで、高速化したAI、臨場感あふれるグラフィックス、産業グレードの機能を提供します。



新しいノートブックPC向け第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリーは、電力効率、パフォーマンス、柔軟性、産業グレードの機能を組み合わせ、要求の厳しいAI、グラフィックス、堅牢なエッジといった用途を成功に導きます。この新しい世代は、パフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャーを提供し<sup>1</sup>最大14コア、15Wから45Wの柔軟なプロセッサのベース電力を備えています。また、第13世代Intel® Core™ モバイル・プロセッサ・ファミリーは、高速で電力効率の高い並列AI処理と臨場感あふれるビジュアル体験を実現する強化されたIntel® Iris® Xeグラフィックス<sup>2</sup>も提供しています。また、産業グレードの機能と堅牢化されたSKUにより、このラインナップは、最も困難な環境において高度なインテリジェンスとリアルタイムのパフォーマンスを実現します。

### 重要なワークロードのパフォーマンスを最大化し、 より多くの場所にインテリジェンスを実現

ノートブックPC向け第13世代Intel® Core™ プロセッサ・プラットフォームの、最大14コアと最大20スレッドで、プラットフォームの柔軟性と効率性を高めます。Intel® 7プロセス・テクノロジーのパフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャー<sup>1</sup>は、最も重要なワークロード向けのハイパースレッドのPerformance-coresと、シングルスレッドのEfficiency-coresを実装し、バックグラウンド・タスクの負荷を軽減し、よりスムーズなマルチタスクを実現しています。IoTエッジ向け第13世代Intel® Core™ モバイル・プロセッサ・ファミリーは、前世代と比較して性能が向上しており<sup>3</sup>、さらに、ベース電力の幅広いオプションも提供しています。これにより、スペースと電力に制約がある導入で、まさに必要なワット当たりのパフォーマンスを得ることができます。

### PCIe 5.0およびDDR5/LP5xでデータ移動を高速化

ノートブックPC向け第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリーは、PCIe 5.0接続を導入した最初の世代のモバイルCPUです。HシリーズSKUで利用可能なPCIe 5.0は、より大きなデータ・パイプラインと、周辺機器やアドインカードへのより高速で高性能な接続を提供することで、要求の厳しいワークロードをさらに多くの場所で展開することができます。DDR5-4800および、LPDDR5x-6400<sup>4</sup>メモリのサポートを追加することで、帯域幅が拡大し、小さい設置面積でもデータ・スループットを増加させるため、生産性が向上します。この新しいより高速なメモリ規格により、高速マルチタスクと同じデバイス上でのアプリケーションの同時実行によるソリューションの開発が可能になります。

### 新着情報

- 一部のSKUは-40°C~100°C Tjmaxの広温度範囲、10年以上100%稼働の産業用の使用条件に準拠
- 一部のSKUはインバンドの誤り訂正符号 (IB ECC) メモリーをサポートしています
- 一部のSKUは、ディスクリートでリアルタイム対応の2.5GbE接続によるIntel® タイム・コーディネテッド・コンピューティング (Intel® TCC) およびタイムセンシティブ・ネットワーキング (TSN)をサポートしています

## 第13世代インテル® Core™ モバイル・プロセッサ・ファミリー

推定性能を第12世代インテル® Core™ プロセッサと比較

第12世代インテル® Core™ モバイル・プロセッサとの比較で  
シングルスレッド処理が

最大 **1.08倍** 高速化<sup>1</sup>

第12世代インテル® Core™ モバイル・プロセッサとの比較で  
マルチスレッド処理が

最大 **1.05倍** 高速化<sup>1</sup>

ワークロードと構成については、[intel.com/PerformanceIndex](https://www.intel.com/PerformanceIndex)を参照してください。実際のパフォーマンスはこのテスト結果と異なる場合があります。

### インテル® Iris® X<sup>e</sup> グラフィックスで 高速で柔軟なメディアおよび ディスプレイ・システムの開発と導入<sup>2</sup>

新世代のインテル® Core™ プロセッサ・ファミリーにより、豊富なグラフィックスによる体験を有効に活用し、より多くのビデオストリームとHDRディスプレイを追加できます。これらのプロセッサは、最大96個のグラフィックスEUを備えたインテル® Iris® X<sup>e</sup> グラフィックス<sup>2</sup>を搭載しています。この強化されたグラフィックス機能は、高速なグラフィックス性能を実現します。シングル・プロセッサで、最大4台の4K60 HDRディスプレイの最大4つのディスプレイ・パイプをサポートできます。また、8K60 HDRディスプレイにも対応しています。パイプロック同期により、印象的な2x2のビデオウォールとインタラクティブなデジタルサイネージを生成できます。最大48個の同時1080pビデオ・ストリームの取り込みがサポートされているため、同時ビデオストリームを組み込んで、ネットワーク・ビデオ・レコーダー（NVR）などのアプリケーションを拡張することもできます。

### AIワークロード向けのハードウェア・ アクセラレーションでエッジでの推論を高速化

AIとコンピューター・ビジョン・ソリューションの高まる価値を活用。また、最大96個のグラフィックスEUを提供するアーキテクチャーは、スマートシティーや自動部品検査向けのコンピューターやマシンビジョン・ソリューションなどのアプリケーション向けのエッジにおいて、並列AIワークロードの処理を行うのにも非常に適しています。ノートブックPC向け第13世代インテル® Core™ プロセッサ・ファミリーは、高速なGPUの画像分析性能を実現します。また、この新しいプラットフォームは、AIアクセラレーションをインテル® ディープラーニング・ブースト（インテル® DLブースト）と統合し、インテル® ディストリビューションのOpenVINO™ ツールキットによる最適化サポートによりAI開発プロセスを合理化します。

### 一部SKUの産業グレードの機能で デジタル・トランスフォーメーションを高速化<sup>2</sup>

ノートブックPC向け第13世代インテル® Core™ プロセッサ・ファミリーは、産業環境における操作性とリアルタイムのワークロードでの動作を強化し、柔軟で拡張性が高く耐久性のあるコンピューティングをエッジに持ち込むことで、産業インテリジェンスを再定義します。リアルタイム対応の2.5GbE接続によるインテル® TCCおよびTSNのサポートは、プログラマブル・ロジック・コントローラー（PLC）やロボット工学などの、レイテンシー制約のあるワークロードの同期化に役立ちます。<sup>2</sup> さらに、一部のSKUは、10年以上100%稼働という産業用の使用条件に準拠しています。また、-40°C～100°Cの広温度範囲と、IBECのサポートも提供しており、機械制御、自律移動ロボット（AMR）、アビオニクスなど、過酷な環境での動作に必要な信頼性を確保し、性能を発揮できるよう支援します。

### 長期のソフトウェア・サポートおよび 可用性による確実性の高い拡張<sup>5</sup>

インテルはIoT向けのSKUの長期にわたる高可用性<sup>5</sup>を提供し、企業がテクノロジーへの投資価値を最大限に活用できるよう支援します。ノートブックPC向け第13世代インテル® Core™ プロセッサ・ファミリーでは、Windows 10 IoT Enterprise 2021 Long-Term Servicing Channel (LTSC)、EFLOW、Linux LTS、リアルタイム・オペレーティング・システム（RTOS）のサポートも受けられます。このサポートにより、IoT機能の採用や、ソフトウェアのアップデート間のより長い期間での拡張導入の管理が容易になります。

## 主な機能

### パフォーマンス

- パフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャーにより最大14コアと20スレッドを実現<sup>1</sup>
- インテル® スレッド・ディレクター<sup>6</sup>により、コアをワークロードに合わせることができます
- 最大24MBのインテル® スマート・キャッシュ
- プロセッサのベース電力範囲は15W ~ 45W (最小保証電力は12W、最大保証電力は65Wまで)

### インテル® Iris® X<sup>e</sup> グラフィックス<sup>2</sup>

- インテル® Iris® X<sup>e</sup> グラフィックス<sup>2</sup>、最大96個のグラフィックスEU搭載
- 最大4台の独立したディスプレイ (最大4K60 HDR 解像度)、または1台のディスプレイ (8K60 HDR 解像度) をサポート
- Embedded DisplayPort (eDP) の1.4b、HBR3、DP2.1、HDMI 2.0b (ブリッジ経由 HDMI 2.1)
- 強化されたビデオ・ストリーミング機能向けの最大3個のマルチフォーマット・コーデック (MFX) エンジン (最大2倍のビデオデコードおよび1倍のビデオエンコード)
- 最大48個の1080p 同時ストリームに対応
- AV1 コーデック、8K60 12b デコード
- Windows 対応のパイプロック・ビデオ同期、EDID 管理機能付き2x2の結合したデスクトップ・モード、ベゼル補正、デジタルサイネージ・アプリケーション向け SR-IOV

### 高速化した AI

- インテル® ディストリビューションの OpenVINO™ ツールキットで AI 推論ワークロードを加速するための、CPU の VNNI 命令および GPU の DP4a (int8) 命令によるインテル® DL ブースト

### リアルタイム・コンピューティング<sup>2</sup>

- 1GbE およびディスクリート 2.5GbE 接続
- TSN のサポート
- インテル® TCC のサポート

### 産業グレードの機能<sup>2</sup>

- IBECC メモリー
- 一部の SKU では広温度範囲 (-40°C ~ 100°C Tjmax)

### メモリー、I/O、接続

- 最大 DDR5-4800、LPDDR5x-6400<sup>4</sup>、最大 DDR4-3200、LPDDR4x-4266
- 一部の SKU の PCIe 5.0 サポートにより、より多くのデータの移動を高速化します
- CPU コンプレックスから最大8個の PCIe 4.0 (U/P/H シリーズ) + 8個の PCIe 5.0 (H シリーズ)
- PCH から最大12個の PCIe 3.0
- CPU チップセット・オンパッケージの I/O (OPIO) インターフェイス: 最大8個の Gen2 レーン
- 最大4つの内蔵 Thunderbolt™ 4/USB4 ポート
- ディスクリート Wi-Fi 6E、内蔵型 Wi-Fi 5 (802.11ac) のサポート

### セキュリティと管理機能

- インテル® vPro® は、一部の SKU で対象
- インテル® コンバインド・セキュリティ / インテル® マネジメント・エンジン (バージョン 16.1)

### 柔軟な導入

- 低背 z-height 向けのはんだ付け BGA パッケージおよび小型の IoT アプリケーションにおける機器の健全性
- プロセッサのベース電力が 15W から 45W の省電力 SKU

### ソフトウェア

- Windows 10 IoT Enterprise 2021 Long-Term Servicing Channel (LTSC)
- EFLOW のサポート
- IoT 機能の導入を容易にする Linux カーネルのオーバーレイ
- VM における Celadon (Android) (コミュニティ・サポート)
- Ubuntu、Red Hat Enterprise、WindRiver Linux、Wind River VxWorks 7 のサポート
- KVM および ACRN ハイパーバイザー (コミュニティ・サポート)、リアルタイム・システム (RTS) ハイパーバイザー
- インテル® スリム・ブートローダー
- インテル® oneAPI ツールキット、インテル® ディストリビューションの OpenVINO™ ツールキット、インテル® TCC ツール

## 目 使用事例

### 工業生産: マシンビジョンと産業プロセスをサポートする堅牢な小型フォームファクター・プラットフォーム

アプリケーション: AI ベースの産業用プロセス制御 (AIPC)、産業用 PC、PLC、ビジョンシステム、自律移動ロボット (AMR)

- 産業用の使用条件に準拠した一部の SKU は、温度、衝撃、振動の高い環境での10年以上100%稼働をサポートします。
- 高速な GPU の画像解析性能とインテル® ディープラーニング・ブースト (インテル® DL ブースト) は、工場フロアや AMR でのプロセスと品質管理に関するマシンビジョンの用途をサポートします。
- リアルタイム対応のディスプレイ 2.5GbE 接続によるインテル® TCC は、重要なワークロード向けのタイム・センシティブ・ネットワークを可能にします。<sup>2</sup>

### 小売、銀行、教育、ホスピタリティー: 統合型スクリーン・インフラストラクチャーのワークロードを統合

アプリケーション: 小型小売店舗向け POS、デジタル・セキュリティ、デジタル・サイネージ、ビデオウォール

- パイプブロック同期により4台の4Kディスプレイをサポートし、インパクトのある2x2のビデオウォールを実現。
- ディスプレイ GPU を使用せずに8Kディスプレイをサポートし、インパクトのあるデジタルサイネージで新規顧客を釘付けにするエンゲージメント費用対効果の高い手段を提供します。
- ノートブック PC 向け第13世代インテル® Core™ プロセッサ・ファミリーは、エッジで高速なグラフィックス性能を發揮し、視覚的に豊かな広告を実現します。
- 使用事例: 統合されたフラットパネル・ディスプレイ (IFPD) は、自動パン、チルト、ズーム搭載の4Kの学生用ギャラリービューと、AI 駆動型の教師用カメラにより、リモート学習をサポートします。

### 国と航空宇宙産業: 困難な環境向けに堅牢化されたパワフルで効率的なコンピューティング

アプリケーション: 車両および航空機向けの組み込みコンピューティング、インテリジェンス、安全性、偵察 (ISR) および次世代アビオニクス向けのエッジデバイス

- 最大14コア/20スレッド、プロセッサのベース電力15W~45Wのパフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャー<sup>1</sup>は、スペースの制約のあるエリアでのマルチタスク性能を支えます。
- はんだ付け BGA の耐久性と産業用の使用条件への準拠<sup>2</sup>により、機器の健全性を確保します。
- 40°C~100°C Tjmax<sup>2</sup>の広温度範囲と、耐衝撃性と耐振動性により、過酷な環境や厳しい条件下での導入が可能です。
- 最大96個のグラフィックス EU が、高度な並列性能を実現し、現場での運用と情報に基づいた意思決定におけるエッジ推論の高速化を実現します。

### ヘルスケア: 医療用画像向け高速データ処理およびハードウェア対応 AI

アプリケーション: 超音波画像、医療用カート、内視鏡検査、臨床機器

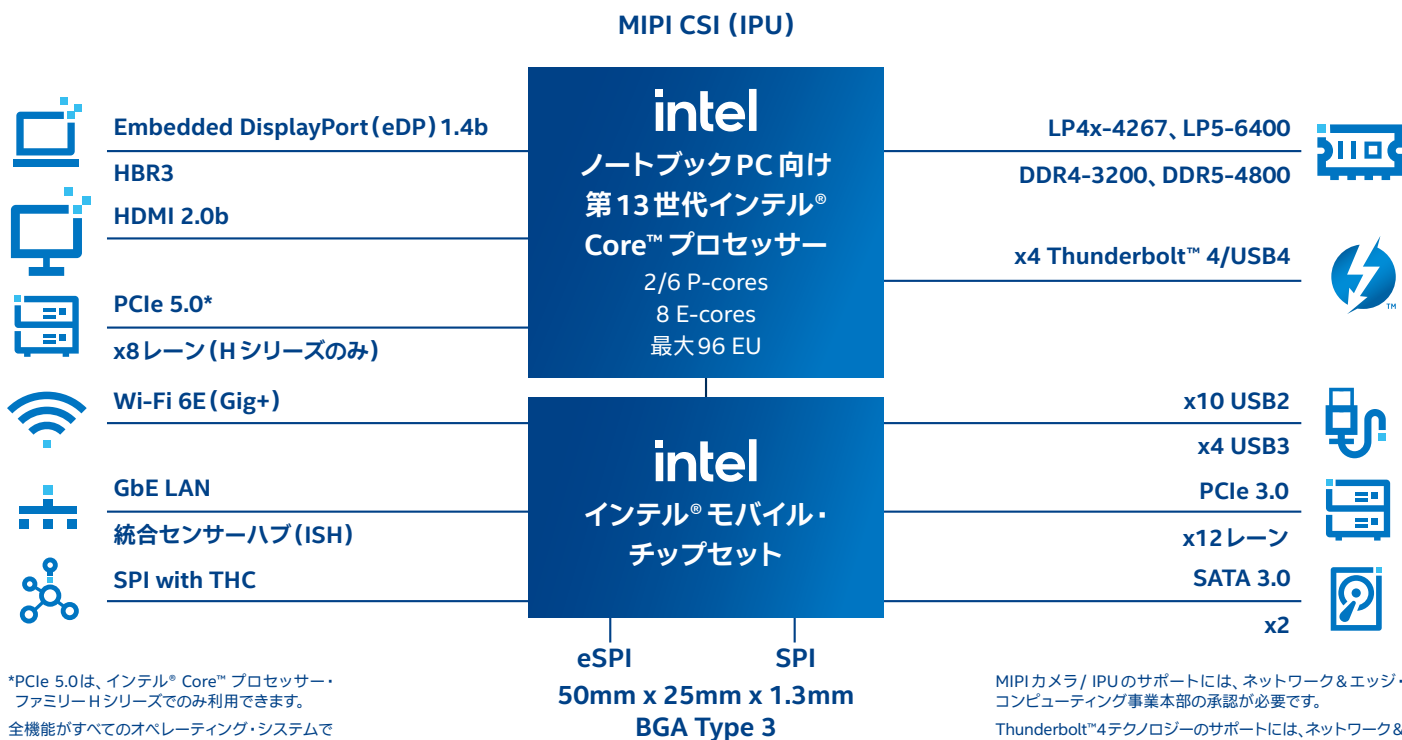
- パフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャーによる最大14コアと20スレッド<sup>1</sup>は、より広範なデバイスとアプリケーションをサポートし、1プロセッサあたり、より多くのマルチタスクを実現します。<sup>2</sup>
- 最大96個のグラフィックス EU と、CPU 上の最大8つの追加レーンの PCIe 5.0により、組み込み信号処理や画像ワークロードに高いデータのスループットを提供します。
- インテル® DL ブーストとインテル® ディストリビューションの Open VINO™ ツールキットは、AI 主導のツールを改善し、診断や医療処置の支援に使用される効率的な推論をサポートします。
- 長期間の可用性<sup>4</sup>により、修理とメンテナンスのための一貫した供給が確保され、長期的な価値を高めるのに役立ちます。

### コンピューター・ビジョン、スマートシティ、輸送: コンパクトで堅牢なフォームファクターでの AI およびグラフィックス/ビデオ処理のための驚異的な密度

アプリケーション: 道路側ユニット (RSU)、AI ボックス搭載ネットワーク・ビデオ・レコーダー (NVR)

- インテル® Iris® Xe<sup>2</sup> グラフィックス<sup>2</sup>による最大 PCIe 5.0の帯域幅と最大48個の同時ビデオストリームの取り込みは、スマートな道路やデジタル・セーフティーを導入するための、さらに多くのカメラ接続を可能にしました。
- 堅牢なプラットフォームは、はんだ付け BGA の耐久性、組み込みまたは産業用の使用条件を遵守しており、高温、低温、その他の環境要因に対する復元力が必要な屋外での配置に最適です。
- インテル® DL ブーストによる高速な GPU の画像分析性能により、効率的で省スペースなビデオ AI 分析が可能です。

## プロセッサ・ブロック図



\*PCIe 5.0は、インテル® Core™ プロセッサ・ファミリーHシリーズでのみ利用できます。

全機能がすべてのオペレーティング・システムでサポートされているわけではありません。

製品によっては使用できない機能があります。

MIPIカメラ/ IPUのサポートには、ネットワーク&エッジ・コンピューティング事業本部の承認が必要です。

Thunderbolt™4テクノロジーのサポートには、ネットワーク&エッジ・コンピューティング事業本部の承認が必要です。

インテル担当者にお問い合わせください。

## ソフトウェア概要

カテゴリー	オペレーティング・システム/ SDK / ブートローダー	実装情報	販売とサポート
オペレーティング・システム	Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC	インテル	インテル、Microsoft
	Ubuntu, Red Hat Enterprise, WR Linux <sup>b</sup>	Canonical Ltd., Red Hat, Wind River Systems	商用 Linux ベンダーおよびインテルのアップストリーム・カーネル・ドライバーによる販売およびサポート
	カーネル・オーバーレイおよびBKC	インテル	インテル、Linux ISV
	Celadon (Android) in VM	インテル	Celadon コミュニティ、ISV パートナー
RTOS	Wind River VxWorks, QNX	Wind River, BlackBerry	Wind River, BlackBerry QNX
	Zephyr RTOS	インテル	Zephyr Project コミュニティ
ハイパーバイザー	KVM, ACRN <sup>b</sup>	KVM, ACRN コミュニティ	KVM, ACRN コミュニティ
	RTS ハイパーバイザー <sup>b</sup>	Real-Time Systems	Real-Time Systems
ブートローダー <sup>a</sup>	UEFI/BIOS およびインテル® ファームウェア・サポート・パッケージ (インテル® FSP)	インテル	インテル、IBV
	インテル® スリム・ブートローダーおよびインテル® FSP	インテル	ブートローダー・エコシステムおよびSBL コミュニティ
SDK	インテル® oneAPI ビデオ・プロセッシング・ライブラリー (インテル® oneVPL)	インテル	インテル
	インテル® ディストリビューションのOpenVINO™ ツールキット	インテル	インテル
	インテル® oneAPI ツールキット	インテル	インテル
	インテル® In-Band Manageability	インテル	インテル

全機能がすべてのオペレーティング・システムでサポートされているわけではありません。パートナーにお問い合わせ先については、[インテルのIoT Solutions Community](#)を参照してください。

a. レガシーブートは Windows、Linux ではサポートされていません。BIOS ベンダーにお問い合わせいただき、レガシー BIOS 機能を有効化/検証いただく必要があります。

b. オープンソース・コミュニティへのアップストリーミング経路でインテルがサポート。個々の Linux ディストリビューション/ハイパーバイザーへの採用は、OS/HV ベンダーに依存しています。



## プロセッサのラインナップ

### 第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリー (Hシリーズ45W)

ブランド	一般的な組み込み/産業用プロセッサ・ナンバー	プロセッサのコア数	P-coreの数	E-coreの数	スレッド数	Intel® スマート・キャッシュ (L3)	ターボ時の最大周波数 (GHz) <sup>A</sup>		プロセッサ・ベース動作周波数 (GHz)		グラフィックスの最大周波数 (GHz)	Intel® vPro® プラットフォーム対応 <sup>B</sup>	バージョンとファームウェア・サポートのタイプ		プロセッサ・グラフィックス	実行ユニット (EU) の数	ビデオ・デコード・ボックス	合計 PCIe レーン	最大メモリー速度	最大メモリー容量	TCC/TSN およびインバンド ECC	広温度範囲	プロセッサのベースパワー (W)
							P-core	E-core	P-core	E-core			CSME16.1	CSME16.1									
Intel® Core™ i7	i7-13800HE i7-13800HRE	14	6	8	20	24MB	5.0	4.0	2.8 (@65W) <b>2.5 (@45W)</b> 1.8 (@35W)	1.8	1.4	はい	法人向け	一般消費者向け	Intel® Iris® Xe グラフィックス <sup>D</sup>	96	2	16 (CPU: x8 PCIe 5.0 + 2x4 PCIe 4.0)	DDR5-4800	64GB	産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	65W (最大パワー)
Intel® Core™ i5	i5-13600HE i5-13600HRE	12	4	8	16	18MB	4.8	3.6	2.9 (@65W) <b>2.7 (@45W)</b> 1.9 (@35W)	1.9	1.4	はい	法人向け	一般消費者向け		80	2		DDR4-3200		産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	45W (ベースパワー)
Intel® Core™ i3	i3-13300HE i3-13300HRE	8	4	4	12	12MB	4.6	3.4	2.6 (@65W) <b>2.1 (@45W)</b> 1.2 (@35W)	1.5	1.3	いいえ	法人向け <sup>C</sup>	一般消費者向け	Intel® UHD グラフィックス	48	1	最大 12 (PCH: PCIe 3.0)	LPDDR4x-4266		産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	35W (保証最低パワー)

### 第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリー (Pシリーズ28W)

ブランド	一般的な組み込み/産業用プロセッサ・ナンバー	プロセッサのコア数	P-coreの数	E-coreの数	スレッド数	Intel® スマート・キャッシュ (L3)	ターボ時の最大周波数 (GHz) <sup>A</sup>		プロセッサ・ベース動作周波数 (GHz)		グラフィックスの最大周波数 (GHz)	Intel® vPro® Enterprise プラットフォーム対応 <sup>B</sup>	バージョンとファームウェア・サポートのタイプ		プロセッサ・グラフィックス	実行ユニット (EU) の数	ビデオ・デコード・ボックス	合計 PCIe レーン	最大メモリー速度	最大メモリー容量	TCC/TSN およびインバンド ECC	広温度範囲	プロセッサのベースパワー (W)
							P-core	E-core	P-core	E-core			CSME16.1	CSME16.1									
Intel® Core™ i7	i7-1370PE i7-1370PRE	14	6	8	20	24MB	4.8	3.7	2.0 (@35W) <b>1.9 (@28W)</b> 1.3 (@20W)	1.2	1.4	はい	法人向け	一般消費者向け	Intel® Iris® Xe グラフィックス <sup>D</sup>	96	2		DDR5-4800	64GB	産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	35W (保証最高パワー)
Intel® Core™ i5	i5-1350PE i5-1350PRE	12	4	8	16	12MB	4.6	3.4	2.2 (@35W) <b>1.8 (@28W)</b> 1.2 (@20W)	1.3	1.4	はい	法人向け	一般消費者向け		80	2	8 (CPU: 2x4 PCIe 4.0)	LPDDR5x-6400		産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	28W (ベースパワー)
Intel® Core™ i5	i5-1340PE N/A	12	4	8	16	12MB	4.5	3.3	2.2 (@35W) <b>1.8 (@28W)</b> 1.2 (@20W)	1.3	1.35	いいえ	法人向け <sup>C</sup>	一般消費者向け		80	2	最大 12 (PCH: PCIe 3.0)	DDR4-3200 LPDDR4x-4266		N/A	N/A	20W (保証最低パワー)
Intel® Core™ i3	i3-1320PE i3-1320PRE	8	4	4	12	12MB	4.5	3.3	2.2 (@35W) <b>1.7 (@28W)</b> 1.2 (@20W)	1.2	1.35	いいえ	法人向け <sup>C</sup>	一般消費者向け	Intel® UHD グラフィックス	48	1			産業用 SKU であり	産業用 SKU であり		

### 第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリー (Uシリーズ15W)

ブランド	一般的な組み込み/産業用プロセッサ・ナンバー	プロセッサのコア数	P-coreの数	E-coreの数	スレッド数	Intel® スマート・キャッシュ (L3)	ターボ時の最大周波数 (GHz) <sup>A</sup>		プロセッサ・ベース動作周波数 (GHz)		グラフィックスの最大周波数 (GHz)	Intel® vPro® Enterprise プラットフォーム対応 <sup>B</sup>	バージョンとファームウェア・サポートのタイプ		プロセッサ・グラフィックス	実行ユニット (EU) の数	ビデオ・デコード・ボックス	合計 PCIe レーン	最大メモリー速度	最大メモリー容量	TCC/TSN およびインバンド ECC	広温度範囲	プロセッサのベースパワー (W)
							P-core	E-core	P-core	E-core			CSME16.1	CSME16.1									
Intel® Core™ i7	i7-1365UE i7-1365URE	10	2	8	12	12MB	4.9	3.7	2.7 (@28W) <b>1.7 (@15W)</b> 1.2 (@12W)	1.2	1.3	はい	法人向け	一般消費者向け		96	2			64GB	産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	
Intel® Core™ i5	i5-1345UE i5-1345URE	10	2	8	12	12MB	4.6	3.4	2.5 (@28W) <b>1.4 (@15W)</b> 1.0 (@12W)	1.1	1.25	はい	法人向け	一般消費者向け	Intel® Iris® Xe グラフィックス <sup>D</sup>	80	2	8 (CPU: 2x4 PCIe 4.0)	DDR5-4800		産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	28W (保証最高パワー)
Intel® Core™ i5	i5-1335UE N/A	10	2	8	12	12MB	4.5	3.3	2.5 (@28W) <b>1.3 (@15W)</b> 0.8 (@12W)	1.1	1.25	はい	法人向け	一般消費者向け		80	2	最大 12 (PCH: PCIe 3.0)	DDR4-3200		N/A	N/A	15W (ベースパワー)
Intel® Core™ i3	i3-1315UE i3-1315URE	6	2	4	8	10MB	4.5	3.3	2.5 (@28W) <b>1.2 (@15W)</b> 0.8 (@12W)	0.9	1.2	いいえ	法人向け <sup>C</sup>	一般消費者向け	Intel® UHD グラフィックス	64	1		LPDDR4x-4266	産業用 SKU であり	産業用 SKU であり	12W (保証最低パワー)	
Intel® プロセッサ	U300E N/A	5	1	4	6	8MB	4.3	3.2	2.5 (@28W) <b>1.1 (@15W)</b> 0.8 (@12W)	0.9	1.1	いいえ	法人向け <sup>C</sup>	一般消費者向け	Intel® UHD グラフィックス	48	1			N/A	N/A		

Intel® プロセッサ・ナンバーはパフォーマンスの指標ではありません。プロセッサ・ナンバーは同一プロセッサ・ファミリー内の製品の機能を区別します。異なるプロセッサ・ファミリー間の機能の区別には使いません。

すべてのプロセッサは、無鉛 (2006年7月施行のEU RoHS 指令に準拠)、およびハロゲンフリー (ハロゲン残留量は2007年11月提案のIPC/JEDEC J-STD-709基準未満) です。

すべてのプロセッサがIntel® パーチャライゼーション・テクノロジー (Intel® VT-x、Intel® VT-d) に対応しています。

A. コアの周波数やコアタイプは、ワークロード、消費電力、その他の要因によって異なります。詳細については、<https://www.intel.co.jp/content/www/jp/ja/architecture-and-technology/turbo-boost/turbo-boost-technology.html> を参照してください。

B. Intel® vPro® Enterprise プラットフォームにはIntel® TXT、Intel® ハードウェア・シールド、Intel® AMTが含まれます。詳細については、Intel® vPro® ブランド要件 (RDC #635949) を参照してください。

C. 検証済みですが、Intel® アクティブ・マネジメント・テクノロジーやその他のセキュリティ機能は利用できません。

D. Intel® Iris® Xe ブランドを使用するには、システムに128ビット (デュアルチャネル) のメモリーを装着する必要があります。それ以外の場合は、Intel® UHD ブランドを使用してください。

製品仕様については、[ark.intel.com](http://ark.intel.com) を参照してください。

ノートブックPC向け第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリーの詳細については、[intel.co.jp/13thgencoremobile-iot/](https://intel.co.jp/13thgencoremobile-iot/) を参照してください。



- パフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャーは、Performance-cores (P-cores) と Efficient-cores (E-cores) という2つの新しいコア・マイクロアーキテクチャーを、単一のプロセッサ・ダイ上で組み合わせたものです。第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリーの中には（一部の第13世代Intel® Core™ i3プロセッサ以下）、パフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャーは搭載しておらず、P-coresのみを搭載しているものがあります。
- 一部のSKUで利用可能。
- 性能は、使用状況、構成、その他の要因によって異なります。詳細については、[edc.intel.com/content/www/us/en/products/performance/benchmarks/internet-of-things/](https://www.edc.intel.com/content/www/us/en/products/performance/benchmarks/internet-of-things/) (英語) を参照してください。
- LPDDR5速度モードで動作するLPDDR5x DRAMがサポートされています。
- Intelはロードマップ・ガイドラインにより、製品の供給やソフトウェア・サポートに関して、約束または保証はいたしません。Intelは、標準的なEOL/PDNプロセスを介して、ロードマップを変更することができ、また、製品、ソフトウェア、ソフトウェア・サービスを終了することができます。詳細については、Intelの担当者にお問い合わせください。
- ハードウェアに内蔵されているIntel® スレッド・ディレクターは、第13世代Intel® Core™ プロセッサ・ファミリーのパフォーマンス・ハイブリッド・アーキテクチャー構成でのみ提供されています。OSの有効化が必要です。利用可能な特徴や機能はOSによって異なります。

#### 通知と免責事項

性能の測定結果は構成情報に記載された日付時点のテストに基づくものです。また、公開中のすべてのアップデートが適用されているとは限りません。構成の詳細については、補足資料を参照してください。絶対的なセキュリティを提供できる製品またはコンポーネントはありません。

Intelは人権を尊重し、人権侵害の発生を回避するように尽力しています。詳しくは[Intelの世界的人権主義](#)をご覧ください。Intelの製品とソフトウェアは、国際的に認められている人権を侵害しない、または侵害の原因とならないアプリケーションに使用することを目的としています。

製品によっては使用できない機能があります。

全機能がすべてのオペレーティング・システムでサポートされているわけではありません。

Intelは、提供する製品やサポートをいつでも予告なしに変更する場合があります。すべての製品計画やロードマップは、通知なしに変更される可能性があります。

実際のコストと結果は異なる場合があります。

Intelのテクノロジーを使用するには、対応するハードウェア、ソフトウェア、またはサービスの有効化が必要となる場合があります。

© Intel Corporation. Intel、インテル、Intelロゴ、その他のIntelの名称やロゴは、Intel Corporationまたはその子会社の商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。